

貧困ってなに？

11月17日（日）午後2時

（開場・午後1時30分）

講師：長坂 匡哲さん（春日井市 社会福祉事務所）

会場：日本基督教団 東海教会 礼拝堂

〒466-0045 名古屋市昭和区丸屋町 3-16

地下鉄 桜通線 桜山駅 8番出口を高辻・金山方面へ。

市バス 滝子 or 広見町 バス停（金山 11・12・16, 黒川 12）

定員：50名 - 事前の申込みをお願いいたします。

（電話・ファクス・電子メールにて受付いたします）

申込・問い合わせ先：電話・FAX 052-841-0929

bd28sep27th@yahoo.co.jp

（担当・岡）

入場無料



誰も生まれる場所を選ぶことはできません。また年齢を重ねる中で、身体も衰えを迎えます。様々なアクシデントの可能性もあります。そして経済格差や派遣切り、災害などの問題。こうした命と社会の現実の中で、経済的な困窮に陥ることは、誰にでもあり得ることなのです。それでも貧困の問題とは、当事者だけの責任なのでしょうか？

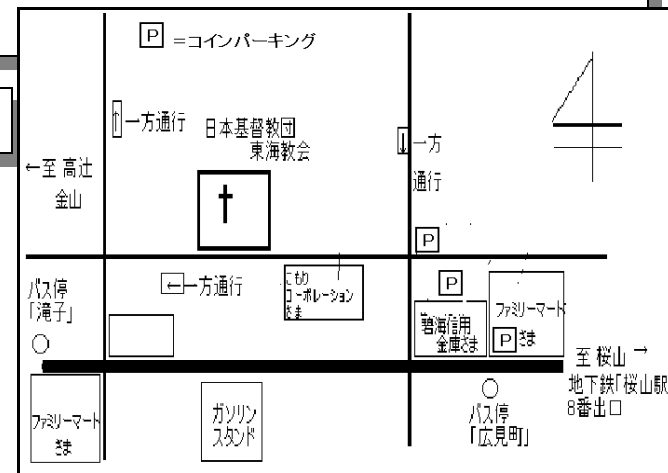
旧約聖書には、こんな言葉があります。

畑で穀物を刈り入れるとき、一束畑に忘れても、取りに戻ってはならない。
それは寄留者、孤児、寡婦のものとしなさい。（申命記 24章 19節）

二千年以上前の書物において、弱い立場にある人の生存権が重視されているのです。貧困とは社会の課題であり、みんなで考え、担い合うものだと、ここから気づかされます。

今回、様々な課題に携わっていらっしゃる、長坂 匡哲さんからお話をお聴きする機会を与えられました。貧困の現実から社会の課題に気づき、希望を分かち合いたいと願っています。ぜひご参加ください。

会場周辺図



* 公共交通機関をご利用ください。

駐車場はございませんので、自家用車でお越しの場合は
有料駐車場（コイン・パーキング等）のご利用をお願いいたします。

主催：日本基督教団 東海教会